

異常気象及び被害地域表

(決定額100億円以上：補助)

災害区分 発生月日	気象概況	雨量・震度等	主な被災地
暴風雨及び豪雨 (台風第11号及び台風第12号) 平成26年7月30日～ 平成26年8月25日	7月31日から8月11日にかけて、台風第12号及び台風第11号が相次いで日本列島に接近し、8月5日から26日にかけて、前線が日本付近に停滞した。また、7月30日から8月26日の期間を通じて、日本付近への暖かく非常湿った空気の流れ込みが継続したことにより、全国各地で連日大雨となった。また、台風第12号、第11号が接近・上陸した沖縄・奄美や西日本を中心に暴風となったほか、西日本から東北地方にかけての10県において竜巻等の突風が発生した。 7月30日から8月26日までの総降水量は、高知県香美市繁藤で2377.5mm、和歌山県古座川町西川で1172.0mm、宮崎県えびの市えびので1141.5mmとなるなど、九州地方や四国地方、近畿地方で総降水量1000mmを超える大雨となったほか、統計期間が10年以上の観測地点のうち、最大1時間降水量について20地点、最大3時間降水量について25地点、最大24時間降水量について26地点、最大48時間降水量について33地点、最大72時間降水量について22地点で、今期間の大雨による観測値が統計開始以来の観測史上1位を更新した。 この大雨や台風第11号によって、土砂災害、浸水害、河川の反乱等が発生し、全国各地で甚大な被害となり、8月19日から20日にかけて広島県広島市で発生した土砂災害では死者74名の人的被害が生じた。また、停電、電話の不通、水道被害のほか、鉄道の運休、航空機・フェリーの欠航等の交通傷害が発生した。	(日降水量) ＜高知県＞ 本山 492.0mm (8/3) 魚梁瀬 505.0mm (8/9) 佐川 491.5mm (8/3) 船戸 528.0mm (8/9) 鳥形山 545.5mm (8/2) ＜岐阜県＞ 樽見 300.0mm (8/10) 長滝 215.5mm (8/10) ＜兵庫県＞ 洲本 190.0mm (8/10) ＜京都府＞ 福知山 193.0mm (8/17) 京北 210.0mm (8/16) ＜三重県＞ 白山 435.5mm (8/9) ＜和歌山県＞ 本宮 406.5mm (8/9) ＜徳島県＞ 蒲生田 490.0mm (8/2) ＜広島県＞ 三入 224.0mm (8/20)	高知 岐阜 兵庫 京都 三重 和歌山 徳島 広島
豪雨及び暴風雨 (台風第8号) 平成26年7月6日～ 平成26年7月12日	7月4日3時頃にマリアナ諸島付近で発生した台風第8号の接近・通過に伴い、沖縄本島地方では記録的な大雨となったほか、台風周辺の湿った南風と梅雨前線の影響で、台風から離れた地域でも局地的に猛烈な雨が降ったところがあった。 また、台風の接近に伴い、沖縄・奄美や九州南部を中心に暴風となり、沖縄地方では猛烈な風を観測したところがあったほか、9日には長野県、10日には高知県及び三重県において竜巻等の突風が発生した。 この台風第8号及び梅雨前線により、土砂災害、浸水害、河川の氾濫等が発生し、各地で床上・床下浸水や、土砂災害による家屋損壊等の住家被害が生じた。	(日降水量) ＜山形県＞ 小国 215.5mm (7/9) 長井 183.5mm (7/9) 上山中山 169.5mm (7/9) ＜長野県＞ 南木曽 101.5mm (7/9) ＜沖縄県＞ 国頭 230.5mm (7/8) 読谷 297.5mm (7/9) 名護 264.5mm (7/9)	山形 長野 沖縄